

東京
都議選

暮らしを守る力 共産党躍進を

国政に大きな影響を与え、連続する参院選に直結する東京都議選一物価高騰の中で暮らしを守るのはどの党かが最大の焦点です。

日本共産党を伸ばしてこそ消費税減税への道が開か

れます。①中小の賃上げ支援、②医療、介護事業者への支援、③家賃補助の重要課題実現に取り組みます。

大激戦大接戦、暮らしを守る確かな力ー日本共産党を押し上げてください。



聴衆に手をふる（左から）藤田りょうこ候補、田村智子委員長、＝15日東京都大田区

「都政を動かし、暮らし・平和を守る確かな力ーあなたの願い日本共産党へ」都議選告示・田村智子委員長の第一声

動画は
こちら
➡



全文は
こちら
➡



参議院選挙政策を発表し宣伝する田村智子委員長（左）と山添拓政策委員長＝6日東京・新橋駅前

「暮らし支える政策です」

日本共産党の田村智子委員長と山添拓政策委員長は6日夕、東京・新橋駅前では参議院選挙政策「物価高騰から暮らしを守り、平和で希望が持てる新しい日本を」をア

ピールする緊急街頭宣伝を行いました。

「Q&A」コーナーでは聴衆からの質問に丁寧に応えました。

動画は
こちら
➡



参議院選挙基本政策ー
「物価高騰から暮らしを守り、
平和で希望が持てる新しい日本を」

全文



消費税の廃止をめざし5%に緊急減税を 日本共産党

「財界中心」「アメリカ言いなり」の「二つのゆがみ」にメスを入れ、「ホンモノの改革」をめざす日本共産党を大きくすることこそ日本の政治を良くする確かな力です。どうか、来るべき参議院選挙で日本共産党を躍進させて下さい

●選挙区予定候補



●比例代表
5人全員ワンチームで



【制度解説】参議院選挙は2回投票します。1回目は選挙区で「候補者名」を。2回目は比例代表で、政党名で。候補者名でも投票できます。

もうける大企業・富裕層からの税収減り消費税込に置き換わった 消費税＝「社会保障の財源」成立せず

動画は
こちら

大企業・富裕層の
消費税減税、インボイス
廃止で
充分負担で



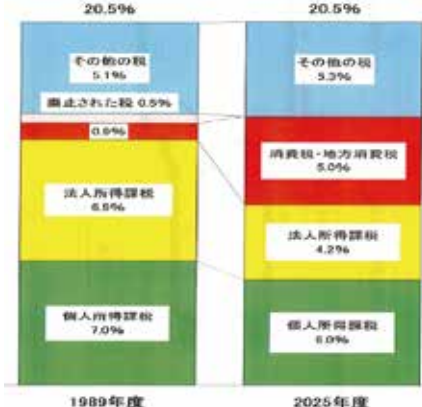
石破首相に質問する田村智子委員長＝6日衆院予算委

田村智子委員長は、6日衆院予算委員会で、「社会保障の財源」として消費税減税を拒む理由は成り立た

ないとして、大企業・富裕層から応分な負担を求め、消費税減税・インボイス廃止の決断を求めました。

「法人税収を消費税に置き換えてきた」

導入前と現在を比較すると消費税は0.9%から5%へと約6倍に。法人税は6.9%から4.2%に、所得税・住民税は7%から6%に減少。財源が消費税に置き換わってきたのは明らかです。



「生活に困る人からも容赦なく安定的に搾り取る」

田村氏は、「経済活動で生み出された富から払われるべき法人税や所得税が減り、生活に困窮する人からも搾り取る消費税の税収に置き換えた」「大企業・富裕層に対する税優遇をただ

し、社会保障の財源に」と迫りました。それでも石破首相は「消費税は安定的に入ってくる」と減税を否定。田村氏は、「利益も無く税金すら払えない。子どもに進学を諦めさせ日々の食事

すらひねり出せない」の声を紹介し、「安定財源とは、生活に困る人からも容赦なく『安定的に』搾り取るということだ」と強調。消費税減税・インボイスを廃止するよう求めました。

消費税減税・インボイス廃止を 署名 24 万人分国会提出



消費税減税とインボイス廃止を求めて国会議員に署名を提出する各界連の人たち。目録を受け取る田村委員長（中央）、井上（その右）、伊藤（左手前から4人目）両参院議員＝4日、参院議員会館

法人税の負担率 中小企業＝18.4% 大企業＝9.1% ただせば財源ある

消費税廃止各界連絡会は4日、「消費税率5%以下への減税とインボイス（適格請求書）制度の廃止を求める請願署名」24万4227人分を日本共産党の田村智子委員長ら各党国会議員に手渡しました。最初に、全国商工団体連合会の太田義郎会長が開会あいさつ。中山眞各界連事務局長が「参院選で消費税減

税に決着をつける構えで運動を」と訴え。参加団体の活動報告で「法人税実質負担率は中小企業が18.4%、大企業が9.1%と不公平。これをただせば消費税を減税できる」との発言でもでした。

日本共産党から田村氏、井上さとし、伊藤岳両参院議員が参加。田村氏は「日本共産党は消費税廃止を目指して緊急に一律5%への減税を求めている。みなさんと力を合わせて頑張る」と述べました。